

## 人材育成事業の実施方針（予定）

資料 6

・各県における人材育成事業の実施方針は下表の通り（8月28日時点）

・今後、状況に応じて変化する可能性あり

	青森県		秋田県		岩手県	
開催日時	1回目（1回のみを想定） 10月から11月を想定		1回目 9月7日（木）13：30 ZOOM開催	2回目 時期未定	1回目 11月頃を想定	2回目 時期未定
主な内容	①「環境省における災害廃棄物対策」 東北地方環境事務所 菅原補佐  ②「シームレスな災害廃棄物処理を目指す～災害トイレとし尿処理・災害ボランティアに着目して」 大正大学 岡山教授  ※3時間程度を想定		①「環境省における災害廃棄物対策」 東北地方環境事務所 菅原補佐  ②「シームレスな災害廃棄物処理を目指す～災害トイレとし尿処理・災害ボランティアに着目して」 大正大学 岡山教授	発災からのタイムラインなどのWS	①「環境省における災害廃棄物対策」 東北地方環境事務所 菅原補佐  ②「シームレスな災害廃棄物処理を目指す～災害トイレとし尿処理・災害ボランティアに着目して」 大正大学 岡山教授  ③「被災自動車の適正処理について」 MS&AD インターリスク総研 株式会社	講義またはWSを予定
備考	7月に県独自の実地訓練を実施		県独自の実地訓練を県北・県南の2回（9月11日の週・9月25日の週）を予定			

	山形県		宮城県		福島県	
開催日時	1回目 7月24日（月）13：30 ZOOM開催	2回目（未定） 県独自の事業と連動して行う	1回目 10月10日 ZOOM開催		1回目 9月8日（金）13：30 ZOOM開催	2回目 10月頃まで
主な内容	①「環境省における災害廃棄物対策」 東北地方環境事務所 菅原補佐  ②「シームレスな災害廃棄物処理を目指す～災害トイレとし尿処理・災害ボランティアに着目して」 大正大学 岡山教授	仮置場実地訓練に向けた内容の講義 （①仮置場の情報伝達について ②仮置場の選定方法について）	図上演習 「設問型演習」		①福島県の講話  ①「環境省における災害廃棄物対策」 東北地方環境事務所 菅原補佐  ②「シームレスな災害廃棄物処理を目指す～災害トイレとし尿処理・災害ボランティアに着目して」 大正大学 岡山教授	1回目の応用+WS
備考	県独自の研修（①鯉ヶ沢町の事例報告②国立環境研究所主任研究員 多島氏のWS）を実施予定					